

# オープンミーティング「NOSU・LAB」 かわら版 VOL.1

「NOSU・LAB」とは、地域に愛着を持つ市民が集まり、オープン＆フラットな環境でまちの魅力(づくり)について情報交換を行いながら、市民同士の交流を深める場で、毎月第一土曜日に開催します。地域を良くしたいという思いを持った市民同士がこのオープンミーティングを機会に”ゆるく”つながることで、それぞれの思いが化学反応を起こしながら、新たな「〇〇の巣」が生まれていくことを目指しています。

※「〇〇の巣」…市民がおすすめしたくなる鴻巣の特徴や取組の総称。シティプロモーションの展開イメージ

## 第1回 2022年7月2日(土) 10:00~11:45 @ にこのす

第1回目は、参加申込のあった市民等16名(会場11名、オンライン5名)、特別ゲストとして招待した齊藤哲也氏(合同会社ローカルデザインネットワーク)のほか、市職員3名、施設の指定管理者3名の合計22名により開催されました。

はじめに、市職員より「シティプロモーション推進方針」と「NOSU・LAB」について説明がありました。その後、参加者の自己紹介があり、「名前」「鴻巣の好きな場所・モノ・コト」「オープンミーティングに期待すること」の3つを発表しました。

今後プロジェクト化できそうな「きっかけ」や「キーワード」を共有することで(以下に抜粋したものを掲載)、参加者のこれまでの経験や、これからやりたいこと、地域への想いに対して共感の輪が広がり、活発な情報交換の場になりました。

次回はミーティングテーマを「鴻巣のフード(食べ物)」として、さらにまちの魅力(づくり)を深掘りしていきます。

### <共有されたキーワード>

免許センター、梨ビール、(小規模)マルシェ、寺・神社の活用  
花、エディブルフラワー、鴻巣雛、祭り、元気な大人が多い  
ほどよい田舎感、自然・公園、横のつながりの必要性…etc

なかでも「免許センターをポジティブに考える」「特産品を有効活用した梨ビールの開発」「横のつながりへの期待」といった意見に多くの共感の声があがりました。



特別ゲストの齊藤さんからは、鴻巣市でも取り入れていきたい事例紹介をいただきました。



次回:8月6日(土)10:00~  
「にこのす」1階カフェで開催

